



にゅーすれたーふじやま・長泉



2012. 5

世界一! 夢見る少女たち cheers factory

パナソニックエイジフリー介護チェーン

暗いニュースが多い中、富士市に明るいニュースがありました。

米山温子さんという女性代表が立ち上げた富士市のチアダンスチームチアーズファクトリー・デザインが千葉県で行われた「USAジュニア・オールスター・ナショナル・イン・ジャパン」でグランプリを獲得しました。これは昨年12月より全国10都市で行われた予選に1800チームが出場し、予選を通過した130チームが競う大会です。130チーム中1チームにしか与えられないグランプリを獲得したのは中学生(現中学2年生～高校1年生)で構成する「DESIRE」です。その他「NOODLE」「SUNSHINE」もいい成績を残しています。

DESIREは4月26日からアメリカフロリダ州で開かれた世界選手権「ワールド」のジュニアダンス部門でグランプリに輝きました。世界選手権には各国から22チームが参加。初日の予選は1位で通過したが「予選は緊張で動きが硬くなりベストの演技ができなかった」とメンバーの木ノ内楓さん(15)。全員で反省会を開き「いつも通りデザインらしくやろう」と気持ちを落ち着いた。心をついに臨んだ決勝では2分半の競技時間中、ポンポンを手に持ち前の元気いっばいで息の合った演技を披露。審査員から「ステージを独占した」と高評価を受けた。(5月4日静岡新聞より)

後日ゆっくり米山さんからお話をお聞きしたいと思っています。おやじバンドフェス@三日市の浅間さん(6月2日)への出演は決まっていますので皆さん是非会場へいらしてください。

グランプリを獲得するには、ダンス技術はもちろん、応援する気持ち、向上心などスピリットあふれる演技が求められるそうです。自ら受賞経験のある米山さんは「ただ点を競うのではなく観客を魅了し心をつかむことが重要。記憶に残る演技ができたかどうかポイントになる」と獲得の難しさを富士ニュース紙上で話されていました。

4月14日富士吉原ライオンズクラブの50周年祝賀会が開催され、パーティーのオープニングをこのデザインが飾りました。駐日ベトナム大使はじめ近隣のライオンズクラブの方々もご覧になり、富士市にこんな素晴らしいチームがあるんだと大変驚き、喜んでくださいました。

世界ではDV問題等があり、ほとんどが女兒にかかわっています。若い時に世界に羽ばたけた彼女たちには世界中の女性の現実を知り、理解していただいて世界で活躍できる女性に成長してくれることを期待します。4月18日には富士市長を表敬訪問し日本一の報告をしています。鈴木市長も女性の活躍に目を細めていらしたことと思います。世界一になった彼女たちには存続していくために多くの問題を抱えていることと思います。市を挙げて支援してくださることを願うばかりです。渡邊啓視



DESIREが各国の選手と
交換するためのバッジ